

玉川地区学校適正配置地元代表協議会規約（案）

（設置）

第1条 玉川地区の学校適正配置について地域の意見集約を図ると共に、学校統合について検討するため、「玉川地区学校適正配置地元代表協議会」（以下「協議会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議し、教育委員会が指定した期日までに意見を集約し、教育委員会に意見書を提出するものとする。

- （1） 玉川地区での学校再編に関すること。
- （2） 学校の設置場所に関すること。
- （3） その他玉川地区の学校の適正規模・適正配置に関すること。

（構成）

第3条 協議会は、別表に掲げる者（以下「構成団体」という。）をもって構成する。

（委員）

第4条 協議会に委員を置く。

- 2 委員は、構成員（構成団体にあつては、その団体から選出された者）をもって充てる。
- 3 構成団体から選出された構成員が、その選出していた委員を変更したときは、会長に報告しなければならない。

（会長）

第5条 協議会に会長及び副会長1名を置く。

- 2 会長は、委員の互選により選任する。
- 3 副会長は、会長が選任する。

（会長の職務）

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を掌理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は、会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

（委員の任期）

第7条 委員の任期は、協議会発足の日から協議会が解散した日までとする。

- 2 前項の規定に関わらず、構成団体から選出された者にあつてはその団体の構成員でなくなったとき又はその団体から申出があったときは、解嘱されたものとみなす。ただし、当該構成団体から新たな委員が選出されるまでの間は、委員を継続することができる。

(会議)

第8条 協議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 協議会の会議は、委員定数の過半数の委員が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させることができる。

(委員の代理)

第9条 委員（団体から選出された者に限る。以下この条において同じ。）が会議に出席できないときは、代理人により委員の権限を行使することができる。この場合において、会長の代理人は、委員としての権限のみを有する。

(部会)

第10条 協議会に部会を置くことができる。

2 部会の組織、運営その他必要な事項は会長が協議会に諮り別に定める。

(庶務)

第11条 協議会の庶務は、会長が認めたものにより行わせるものとする。

(委任)

第12条 この規約で定めたもののほか、必要な事項は会長が協議会に諮って定める。

附 則

1 この規約は、令和7年 月 日から施行する。

別表（第3条関係）

玉川地区地元代表協議会の構成団体

玉川地区PTA（鴨部小学校PTA・九和小学校PTA）

鴨部小学校、九和小学校

玉川中学校

公立日の出保育所保護者代表、公立九和保育所保護者代表

玉川地区自治会

玉川地区民生児童委員協議会

玉川公民館

その他団体（蒼友会、人権擁護委員協議会）

学識経験者